

実践例から

EBPM を知ろう!

参加無料
要申込

いーびーぴーえむ。。。



EBPMとは「証拠に基づく政策立案」のこと。いま、観光・交通の振興、防災、まちづくりなど、行政の様々な活動を客観的な統計データに基づいて行う機運が高まっています。

その実践に向けて、講師2名による分かりやすい事例紹介を聴いてみませんか？

第一部(13:35~14:35)

1. EBPMの概要 2. 全国の取組事例の紹介

いいじまさくや

講師：総務省統計局統計データ利活用センター主査 飯嶋 咲也 氏

- ・災害規模の予測モデルを自作(宮城県仙台市)・人口減少対策、転出人口の分析(長崎県)
- ・マイクロデータを使って空き家の分布を推定(和歌山県)
- ・アンケート回収率の維持とコストダウンの両立に挑戦!(岡山県)

第二部(14:45~15:45)

3. 県の統計データ分析事例の紹介

くわの まさし

講師：鳥取大学工学部教授 桑野将司 氏

- ・生活習慣病の発症確率予測
- ・公共交通サービスの水準分析
- ・POSデータを用いた売上傾向分析



【略歴】

広島大学工学部卒、広島大学国際協力研究科博士課程前期修了、博士(工学)。
広島大学助教、神戸大学助教、鳥取大学准教授を経て、2019年から同教授。
専門は土木計画学・交通計画。
近年は、鳥取県内のさまざまなデータを活用した施策の立案・評価を開発。

申込方法 〆切1月22日(月)

QRコードまたはURLからお申込みください。
受講形式は以下3つからお選びください。

- (1)実地受講
【会場】県庁第二庁舎34会議室
- (2)ライブ受講
Webexによるオンライン配信
- (3)動画視聴
後日、Youtubeで限定公開



日時

令和6年

1月24日(水)

13:30
~
15:55

対象

県・市町村等の職員、県民の方

URL：<https://www.pref.tottori.lg.jp/ebpm-jissen/>

主催・問合せ先

鳥取県 総務部 統計課

TEL：0857-26-7588 FAX：0857-23-5033

E-mail：toukei@pref.tottori.lg.jp